

【学校教育目標】「確かな学力 豊かな心 健やかな体」  
知・徳・体のバランスのとれた力を育くむ

伊岐佐小学校便り No.7  
令和8年5月18日発行  
文責 校長 梶原 康裕

キラ・ニコ・ドン・パツ



キラキラ輝く子ども ニコニコ笑顔の子ども ドンドン挑戦する子ども パツと行動する子ども

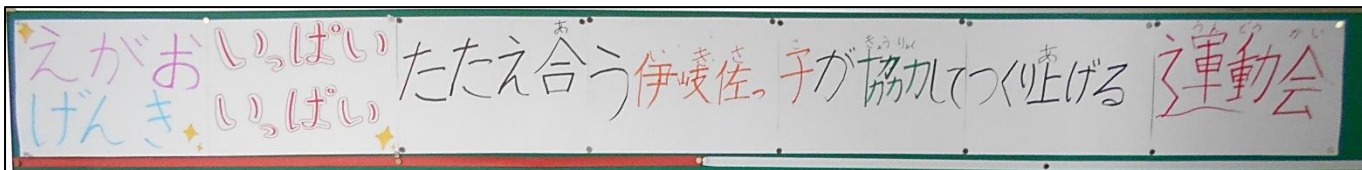
## 足を止めて見てしまいます

学校の正面玄関にバラの花が咲き誇っています。「このバラいつからあるのだろう？」と、ちょっとした疑問がわきまして、昨年発行されました150周年記念冊子を見ました。正面玄関に集まって撮った歴代の6年生の記念写真には、平成2年にまだ盛んではないバラの苗木が確認できました。それから6年経った今、こんなに立派になりました。伊岐佐小学校の玄関がとても華やかになっています。



花の勢いがあります

## 運動会スローガン決定



代表委員会を経て、今年度のスローガンが決定しました。「たたえ合う」という言葉は、敵、味方関係なく相手をリスペクトしながら、優勝という目標に向かいます。そして、「みんなで協力してつくりあげる」という言葉は、上級生だけではなく下級生も一緒になって運動会を成功させる思いが込められています。下の2つの写真は、赤組と白組のスローガンです。開会式でそれぞれ声を出して読み上げます。子供さん、疲れがたまっていますか？



しっかりご飯を食べさせてください。運動会本番は、一人一人の良さや頑張りの成果が発揮されることを期待しています。



## 声を張り上げ猛アピール

運動会の全体練習が6回計画されています。開会式、閉会式、綱引き、全校リレー、応援等です。体育主任の草津先生が計画を立て進められていますが、返事をするを価値づけされていました。「今の返事は、山にいるイノシシを追い払うことができたかな？」ととてもまい言い回しです。子供の声が一段と響き出しました。「声を出せ～！返事をしろ～！そんな声は聞こえん！」は昭和ですね…。先生方は子供にとってのパワーワードを駆使しながら本番に向けて成長を促しています。子供たちの声でイノシシだけではなく、猿やへびも追い払うことができるでしょう。



開会式の練習